

北海道新幹線設備切替に伴う 列車運休等のお知らせ

JR北海道では、平成28年3月26日(土)の北海道新幹線開業にむけて、開業4日前の3月22日(火)未明から「地上設備最終切替」を実施いたします。

これに伴い、平成28年3月22日(火)から25日(金)に青函トンネルを通過する旅客列車はすべて運休いたします。ご旅行日の変更を検討いただくか、フェリーや航空機など他の交通機関をご利用ください。

あわせて、新幹線開業に伴い運行を取りやめる在来線の旅客列車(特急「スーパー白鳥・白鳥」、急行「はまなす」、臨時寝台特急「カシオペア」)の最終運転日をお知らせします。



日	月・祝	火	水	木	金	土
3/20	21	22	23	24	25	26
☆はまなす(上り) 最終運転日 (札幌22:00発)	スーパー白鳥 白鳥 最終運転日 ※(下り)スーパー白鳥27号 (新青森19:47発) (上り)スーパー白鳥98号 (函館19:32発) をもって最終運転となります。 ☆はまなす(下り) 最終運転日 (青森22:18発)	地上設備最終切替 開業前運休 (木古内～蟹田間)				新青森～新函館北斗間開業 北海道新幹線
☆はまなすの最終運転日は 全車指定席となります。						

■臨時寝台特急カシオペアの最終運転日について

- (下り)平成28年3月19日(土)上野16:20発→札幌翌日11:15着が最終運転となります。
- (上り)平成28年3月20日(日)札幌16:12発→上野翌日9:25着が最終運転となります。

[地上設備最終切替とは]

北海道新幹線(新青森～新函館北斗間)のうち青函トンネルを含む新中小国(信号場)～木古内間の新幹線共用走行区間は、現在、津軽海峡線として在来線列車を運行しており、青森～五稜郭間を一括して運行管理する在来線用運行管理システムを使用しております。新幹線開業後には貨物列車が新幹線供用走行区間と在来線区間を直通して運転することから、新幹線運行管理システムと在来線運行管理システムを連携させるシステムへ切り替えます。また、電圧も2万ボルトから2万5千ボルトに切り替え津軽海峡線の信号保安設備を新幹線用の設備に切り替えます。これを総称して(地上設備最終切替)としています。

掲載している情報は平成28年1月現在の情報です。

きっぷのお取扱いについて最新の情報などはJR北海道のホームページなどでご確認ください。

JR北海道

検索

JR北海道電話案内センター

列車時刻、運賃、料金、指定席の空席案内
(営業時間/6:30～22:00)

☎ 011(222)7111

JR
北海道